

平成 29 年度 第 2 回 COC 実施本部会議 議事録

平成 29 年 6 月 14 日 (水)

16 : 13 ~ 16 : 48

場所 : 本部大会議室

出席者 : 清水学長、齋藤教育開発センター長、橋本学生部長、大島研究開発推進センター長、
森地域連携推進担当課長、山村学生支援部長、中井教務担当課長

※欠席 : 西谷事務局長、木村企画部長

【議 題】

1. 平成 29 年度プロジェクト研究Ⅱ 選択者の研究テーマについて (学科提出分仮集計)

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

プロジェクト研究Ⅱは平成 29 年度から開講。計 14 名が取り組むこととなる。

プロジェクト研究Ⅰ (現在 3 年生) の履修生数は 36 名。着実に成果が出ていると考える。

審議の結果、異議なく了解された。

2. 平成 29 年度 CLL 活動について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

| | 継続/ 新規 | 活動名 | 担当教員 (敬称略) | 参加人数 (新規・継続) |
|----|-----------|---------------------------------|---------------|-----------------|
| 1 | 継続 | 産学官連携日本酒 PJ | 千田 | 13(新 6・継 7) |
| 2 | 継続 | 大紀町木のおもちゃ PJ | 池山 | 9(新 5・継 4) |
| 3 | 継続 | 伊勢河崎商家リノベーション PJ | 池山 | 15(新 3・継 12) |
| 4 | 継続 | 伊勢おもてなしヘルパ [®] -PJ | 板井 | 4(新 0・継 4) |
| 5 | 継続 | 皇學館みらい対話団 | 池山 | 5(新 0・継 5) |
| 6 | 継続 | 防災のための大湊地域資源発掘 PJ | 近藤 | 5(新 3・継 2) |
| 7 | 継続 | 南伊勢町 UAV(ドローン)防災活用 PJ | 近藤 | 7(新 3・継 4) |
| 8 | 継続 | (TMMF)玉城ミュージックモンスターフェスティバル実行委員会 | 池山 | 2(新 2・継 0) |
| 9 | 継続 | 伊勢シーパラダイス、リニューアル PJ | 池山 | 16(新 8・継 8) |
| 10 | 継続 | 度会カフェリョクプロジェクト | 藤井 | 20(新 5・継 15) |
| 11 | 継続 | 玉城産豚ブランド化プロジェクト | 池山 | 8(新 2・継 6) |
| 12 | 新規 | みんなの声を聞くには?プロジェクト | 齋藤 | 8 |
| 13 | 新規 | 宇治山田まちなか研究室 PJ | 筒井・池山 | 7 |
| 14 | 新規 | 玉城町玄甲舎 PJ | 池山 | 10 |
| 15 | 新規 | JA 伊勢青ねぎ・いちご PJ | 遠藤(司) | 31 |
| 16 | 新規 | 学生×地域サポーター「SBC」 | 池山 | 7 |
| 17 | 新規 | 「みえ食旅パスポート」利用促進 PJ | 池山 | 7 |
| 18 | 新規 | 伊勢古市歌舞伎保存会 | 板井 | 1 |
| 19 | 新規 | 宇治山田商業高校課題研究(商品開発)サポーター | 筒井 | 3 |
| 20 | 新規 | 離島ツアー in 間崎島 -体験ツアーの企画と実施- | 近藤 | 0 |

| | | | | |
|----|----|--|----|---|
| 21 | 新規 | 未来を担う子どもたちへ福祉のWAを紡ごう project ～オレンジ care マイスター（認知症啓発活動）～ | 山路 | 2 |
| 22 | 新規 | 着ぐるみ(伊勢まいりん)を使用した伊勢市観光事業のPR活動 | 板井 | 0 |

◆新規 CLL 活動

- ・「未来を担う子どもたちへ福祉のWAを紡ごうプロジェクト」
主催者：ウェルフェア 担当教員：山路教授
- ・着ぐるみ（伊勢まいりん）を使用した伊勢市観光事業のPR活動
主催者：伊勢市観光協会青年部 担当教員：板井准教授

◆（別添）新規参加学生（学校行事参加者）一覧

◆進捗状況として

- ・活動数：22（新規 11、継続 11）
- ・参加学生数：延べ 180 名（新規 113 名、継続 67 名）※H29 年 6 月 14 日現在

審議の結果、異議なく了解された。

3. 平成 30 年度「履修証明プログラム」の科目構成（案）について①

| 科目名 | 単位 | 担当者(敬称略) | 備考 |
|----------------|----|----------|----------|
| 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ | 2 | オムニバス | 共通科目 |
| 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ | 2 | オムニバス | 共通科目 |
| 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ | 2 | オムニバス | 共通科目 |
| 伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ | 2 | オムニバス | 共通科目 |
| グローバル化と地域の経済社会 | 2 | オムニバス | 共通科目 |
| 地方自治論 | 2 | 富永 健 | 現代日本社会学科 |
| 地域再生論 | 2 | 岸川 政之 | 現代日本社会学科 |
| 公共政策論 | 2 | 岸川 政之 | 現代日本社会学科 |
| 雇用政策 | 1 | 笠原 正嗣 | 現代日本社会学科 |
| 地域社会論 | 2 | 筒井 琢磨 | 現代日本社会学科 |

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

開講学期を確認し、次回までにお示しする。現代日本社会学部と相談し、履修証明プログラムの科目として組み込ませていく。

審議の結果、異議なく了解された。

4. 『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムの行政チャンネルを利用した配信について

（平成 29 年度 試行配信自治体、番組制作体制・経費の検討②）

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。

平成 29 年度の試行予定

- ①春学期 池山助教担当×玉城町
- ②秋学期 板井准教授×伊勢市
- ③伊勢志摩定住自立圏特別番組（2 月放映予定）
- ①と②・・・本学予算で制作する。見積り金額@5 万円（税別）
- ③・・・伊勢市予算で制作予定

配信自体については、自治体が持っている行政チャンネルを活用し放送することを了承済である。①、②、③の3科目を制作、放送する。①と②については本学で制作する。③は伊勢市の予算で、2月放映に向けて制作する。

審議の結果、異議なく了解された。

5. 学内への反転授業普及方策について②

- ・伊勢志摩定住自立圏共生学 科目Ⅲ・Ⅳで、本年度より使用を開始する。（見本視聴）
 - ・学内他科目での使用促進へ向けた方策について
- 清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より説明がなされた。
～三重銀総研の伊藤専務作成の一例を流した。～
MediaDEPO を使い反転授業を行う。
パワーポイント作成した資料を、自動的に音声を生成し読ませる。行われた授業について学生たちが振り返る、あるいは社会人履修生が仕事で欠席した場合に補講に充てるといった使い方を計画している。

審議の結果、異議なく了解された。

6. その他

特記事項なし

【報 告】

1. 平成 29 年度『伊勢志摩定住自立圏共生学』科目Ⅰ・Ⅳの授業実施状況について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

昨年度のマナバフオリオ同様に今年度からは、マナビコースで『伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ』は事前事後学修を行っている。

2. 文部科学省統一指標フォローアップアンケート結果について

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

- ・学生について：『伊勢志摩定住自立圏共生学』を履修する学生の5割が、地域の現状や課題を知りたいと考えている。その中でも、現代日本社会学科が割合としては84%と高く、一方で教育学科は57%でやや認知度が低い。
- ・教員について：「地域のための大学」と知っているか？との質問に対し、98%が知っているとの回答。しかし、今年度の回収率が71.6%とやや悪い。
- ・自治体代表者について：COC事業は計画通り進捗しているか、また円滑な連携のもとに実施されているか？の質問に対し100%「はい」との回答を得られたため高く評価されたと考える。

3. 平成 29 年度 研究（プロジェクト研究等）について（新規/継続）

清水学長の求めに応じ、齋藤教育開発センター長より報告がなされた。

COC としては、実績としてプロジェクト研究としていた筒井教授代表「伊勢志摩における若者の定住自立意識に基づく教育プログラムの構築プロジェクト」、近藤准教授代表「志摩半島および伊勢平野周辺における高分解能編年に基づく第四紀後期地形発達史」であるが、研究体制を取り纏めている研究開発推進センターが部門調整会議にて、地域課題研究というひとつの大きなプロジェクト研究に認められ、平成 29 年度は継続 2 件、新規 4 件としてお示しする。

4. その他

平成 29 年度自己点検・評価および外部評価委員会について（報告）

非常に着実に事業を進めていると評価をいただいた。

外部評価委員である岩手大学と岐阜大学は、COC 事業が 1 年先行しているので今年度終了する。事業終了に向けて、どういったことを国から求められるかの情報を共有していきたい。ただ、COC+と合同になったため、その COC+事業での最終報告を求められるのではないかと考えている。

平成 29 年度 第 3 回 COC 実施本部会議は、平成 29 年 7 月 12 日(水)に本部大会議室で開催されることが確認された。